

基準価額が5%以上下落したファンドとその背景について(5月7日)

◆5月7日の基準価額下落について

別表に記載の公募ファンドの5月7日の基準価額は、前営業日比5%以上の下落となりました。
基準価額下落の背景となりました市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告致します。

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

5月1日の米国株は大幅安となりました。4月の米ISM製造業景気指数が41.5と予想ほど悪化せず安心感を誘いましたが、1-3月期決算発表で、アップルやアマゾンが慎重な業績見通しを示し、エクソンモービルが四半期決算では32年ぶりの赤字となったことなどが嫌気されました。

4-5日は経済活動再開への期待で上昇に転じるも、クラリダFRB(連邦準備理事会)副議長が米経済は追加支援が必要と慎重な見方を示したこと、トランプ米大統領が新型コロナウイルス対応を巡り中国を再び批判したことなどを受け、上値が重い展開となりました。

6日はナスダック総合指数が3日続伸となった一方でNYダウ工業株30種平均株価とS&P500種株価指数は下落するなどまちまちな動きでした。マイクロソフトなどのハイテク部門では底堅い業績が続くと楽観的な見方からIT株が堅調でしたが、4月のADP雇用統計で民間部門雇用者数が前月比2,000万人超の減少を記録、原油先物価格が6営業日ぶりに下落したこともあり、市場全体を押し上げるには力不足でした。リートも深刻な雇用悪化に伴う不動産需要減退への懸念から、4月上旬をピークに頭打ち傾向を抜け出せずにいます。

また5月1日から7日の為替市場では、資源国通貨や新興国通貨が対円で下落しました。

◆今後の見通しおよび運用方針

欧州や米国では、新型コロナウイルスの新規感染者数の伸びが鈍化、経済活動再開に向け、段階的に営業・外出制限を緩和する動きもみられます。ただし、ウイルス再流行のリスクをはらむ経済活動の再開は慎重に進めざるを得ず、生産に比べ消費など内需の回復が鈍い中国の例が示すように、世界経済のV字回復は困難な情勢です。主要国ではコロナ不況の最悪期を脱しつつある兆候はあるものの、市場も当面は全面的なリスク選好にはなりにくく、セクター別や通貨別に選別色の残る展開が続くと予想されます。

今後も市況動向等に十分注意を払い、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

■コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。

■また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

＜別表＞

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
eMAXIS 欧州リートインデックス	6,509円	-545円	-7.73%
米国株式シグナルチェンジ戦略ファンド(為替ヘッジなし)	9,823円	-800円	-7.53%
ワールド・リート・オープン(1年決算型)	17,107円	-1,371円	-7.42%
ワールド・リート・オープン(資産成長型)	9,174円	-735円	-7.42%
ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	1,303円	-104円	-7.39%
三菱UFJ 欧豪リートファンド(毎月決算型)	3,323円	-245円	-6.87%
米国株式シグナルチェンジ戦略ファンド(為替ヘッジあり)	9,962円	-715円	-6.70%
eMAXIS 米国リートインデックス	8,649円	-602円	-6.51%
三菱UFJ 先進国リートインデックスファンド	9,951円	-680円	-6.40%
eMAXIS 先進国リートインデックス	21,550円	-1,472円	-6.39%
三菱UFJ <DC> 先進国REITインデックスファンド	19,730円	-1,347円	-6.39%
eMAXIS Slim 先進国リートインデックス	7,091円	-484円	-6.39%
ファンド・マネジャー(海外リート)	10,536円	-719円	-6.39%
eMAXIS Neo 宇宙開発	8,577円	-578円	-6.31%
ワールド・リート・オープン(資産成長型) 為替ヘッジあり	6,989円	-458円	-6.15%
ワールド・リート・オープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	6,782円	-443円	-6.13%
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	2,618円	-167円	-6.00%
eMAXIS 豪州リートインデックス	8,244円	-502円	-5.74%
オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	1,788円	-108円	-5.70%
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	9,243円	-545円	-5.57%
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	2,766円	-162円	-5.53%
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)	6,852円	-399円	-5.50%
三菱UFJ 世界3地域リートファンド(毎月決算型)	8,302円	-483円	-5.50%
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	1,258円	-73円	-5.48%
世界のリートファンド・3地域分散タイプ(毎月決算型)	8,803円	-505円	-5.43%
トルコ債券オープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	2,903円	-165円	-5.38%
インドネシア株式オープン	7,325円	-397円	-5.14%
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型)メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	5,868円	-318円	-5.14%
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	2,420円	-131円	-5.14%
eMAXIS Neo ドローン	8,204円	-444円	-5.13%
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型)メキシコ・ペソコース(1年決算型)	8,612円	-462円	-5.09%

※騰落率は、収益分配金(課税前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものであり、小数点第3位を四捨五入しています。

※ファンドによっては、投資対象資産や通貨の評価対象日(ファンドへの実質的な反映日)が異なります。

(ご参考)

【株式・REIT・MLP相場】

	5月1日	4月30日	4月30日比	
			騰落幅	騰落率
TOPIX(東証株価指数)	1,431.26	1,464.03	-32.77	-2.24%

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

	5月6日	4月30日	4月30日比	
			騰落幅	騰落率
S&P500種株価指数	2,848.42	2,912.43	-64.01	-2.20%
S&P先進国REIT指数(米ドルヘッジ、配当込み)	310.10	325.75	-15.65	-4.80%
S&P Kensho Space Index(配当込み、米ドルベース)	266.37	281.89	-15.52	-5.51%
S&P Kensho Drones Index(配当込み、米ドルベース)	197.54	206.36	-8.82	-4.27%
アレリアンMLPインデックス(トータルリターン)	690.00	729.63	-39.64	-5.43%
ジャカルタ総合指数	4,608.79	4,716.40	-107.61	-2.28%

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

【為替相場】

	5月1日	4月30日	4月30日比	
			騰落幅	騰落率
円/メキシコペソ	4.33	4.49	-0.16	-3.62%

	5月6日	4月30日	4月30日比	
			騰落幅	騰落率
円/ブラジルリアル	18.68	19.75	-1.07	-5.42%

※為替レートはWMロイターの値

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

	5月7日	5月1日	5月1日比	
			騰落幅	騰落率
円/米ドル	106.27	107.28	-1.01	-0.94%
円/豪ドル	68.00	69.47	-1.47	-2.12%
円/ユーロ	114.71	117.41	-2.70	-2.30%
円/インドネシアピア(100単位)	0.71	0.73	-0.02	-2.74%

※為替レートは三菱UFJ銀行の対顧客レート仲値等

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

S&P先進国REIT指数(米ドルヘッジ、配当込み)はS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P先進国REIT指数(米ドルヘッジ、配当込み)の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

S&P Kensho Space Index、S&P Kensho Drones Index(「本指数」)は、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。本商品は、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社(総称して「S&P Dow Jones Indices」)によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではありません。S&P Dow Jones Indicesは、本商品の所有者またはいかなる一般人に対して、株式全般または具体的に本商品への投資の妥当性、あるいは全般的な市場のパフォーマンスを追隨する本指数の能力に関して、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証もしません。本指数に関して、S&P Dow Jones Indicesと三菱UFJ国際投信株式会社との間にある唯一の関係は、本指数とS&P Dow Jones Indicesまたはそのライセンサーの特定の商標、サービスマーク、および商標名のライセンス供与です。本指数は三菱UFJ国際投信株式会社または本商品に関係なく、S&P Dow Jones Indicesによって決定、構成、計算されます。S&P Dow Jones Indicesは、本指数の決定、構成または計算において三菱UFJ国際投信株式会社または本商品の所有者の要求を考慮する義務を負いません。S&P Dow Jones Indicesは、本商品の価格または数量、あるいは本商品の発行または販売のタイミングの決定、本商品が将来換金、譲渡、または償還される計算式の決定または計算に関して責任を負わず、またこれに関与したことはありません。S&P Dow Jones Indicesは、本商品の管理、マーケティング、または取引に関して、いかなる義務または責任も負いません。本指数に基づく投資商品が、指数のパフォーマンスを正確に追隨する、あるいはプラスの投資収益を提供する保証はありません。S&P Dow Jones Indices LLCは投資顧問会社ではありません。指数に証券が含まれることは、S&P Dow Jones Indicesがかかる証券の売り、買い、またはホルードの推奨を意味するものではなく、投資アドバイスとして見なしてはなりません。

S&P Dow Jones Indicesは、本指数またはその関連データ、あるいは口頭または書面の通信(電子通信も含む)を含むがこれに限定されないあらゆる通信について、その妥当性、正確性、適時性、または完全性を保証しません。S&P Dow Jones Indicesは、これに含まれる誤り、欠落または中断に対して、いかなる義務または責任も負わないものとします。S&P Dow Jones Indicesは、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証もせず、本指数またはそれに関連するデータの商品性、特定の目的または使用への適合性、それらを使用することによって三菱UFJ国際投信株式会社、本商品の所有者、またはその他の人物や組織が得られる結果について、一切の保証を明示的に否認します。上記を制限することなく、いかなる場合においても、S&P Dow Jones Indicesは、利益の逸失、営業損失、時間または信用の喪失を含むがこれらに限定されない、間接的、特別、懲罰的、または派生的損害に対して、たとえその可能性について知らされていたとしても、契約の記述、不法行為、または厳格責任の有無を問わず、一切の責任を負わないものとします。S&P Dow Jones Indicesのライセンサーを除き、S&P Dow Jones Indicesと三菱UFJ国際投信株式会社との間の契約または取り決めの第三者受益者は存在しません。

本商品は、Kenshoがスポンサー行為、保証、販売または販売促進を行うものではありません。本指数は、本商品を考慮することなく決定、構成および計算されるものであり、Kenshoは、本指数の決定、構成または計算にあたり、本商品の所有者の要望を考慮する義務を負いません。Kenshoは、本商品の所有者またはいかなる一般人に対しても、特に本商品への投資の当否に関して、明示的にも暗示的にも、何ら表明または保証を行いません。Kenshoは、証券の価値に関して、または証券、スワップ取引、証券関連スワップ契約もしくはその他のコモディティの売買にかかる契約等商品への投資の当否に関して、投資助言を提供するものではなく、また分析もしくは報告を公表・頒布するものではありません。本指数は、投資助言にあたるものではなく、またそのようにみなしたり、または解釈されるべきではありません。

アメリアン MLPインデックス(トータルリターン)は、Alerianの登録商標であり、Alerianからの使用許諾に基づき使用しています。

【投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

(ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。)

■購入時(ファンドによっては換金時)に直接ご負担いただく費用

- ・購入時(換金時)手数料 … **上限 3.3%(税込)**

※一部のファンドについては、購入時(換金時)手数料額(上限 38,500円(税込))を定めているものがあります。

■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

- ・信託財産留保額 … ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ・運用管理費用(信託報酬) … **上限 年3.41%(税込)**

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

- ・その他の費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJ国際投信が運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

【本資料のご利用にあたっての注意事項等】

■本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。

■投資信託の取得のお申込みに関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

設定・運用 … 三菱UFJ国際投信株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

この資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の商品の投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます。

むさし証券の概要

商号等：むさし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

リスクについて

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券(上場有価証券等)の売買等に当たっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等(裏付け資産)の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。

◎ 上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場(円貨と外貨の交換比率)が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。

※ 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。

※ 新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。

手数料等諸費用について

当社取り扱いの商品等にご投資いただく場合

各商品毎の所定の手数料をご負担いただく場合がありますが、商品毎に異なるため、ここでは表示することができません。

また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

投資信託につきましては、手数料の他、信託報酬等・その他の費用(監査費用、運営・管理費用等)等を御負担いただきますが、これらの費用等は、事前に計算できませんので表示しておりません。

当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

【広告審査済】